

交通量調査実施報告

～平成19年からの比較～

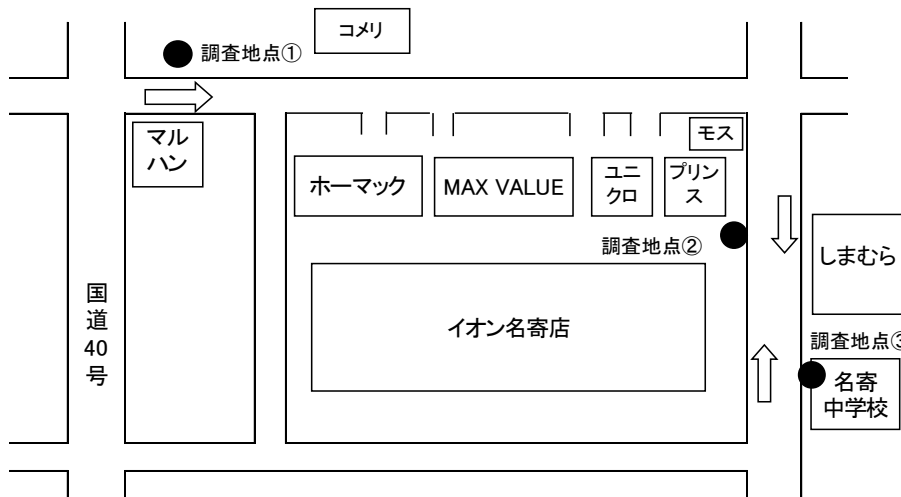
調査日時：令和3年10月1日（金）

令和3年10月3日（日）

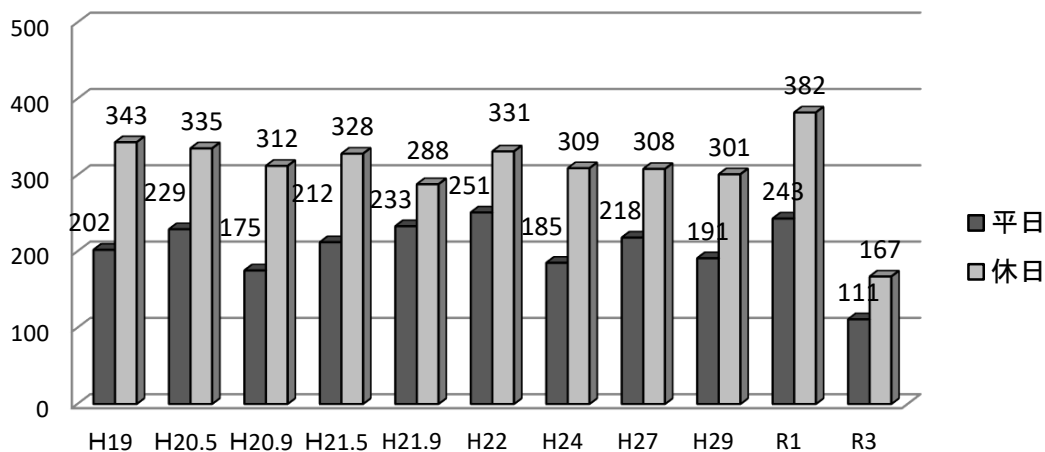
13:00～14:00（1時間）

調査方法：職員による計測

徳田SC付近(①～③)

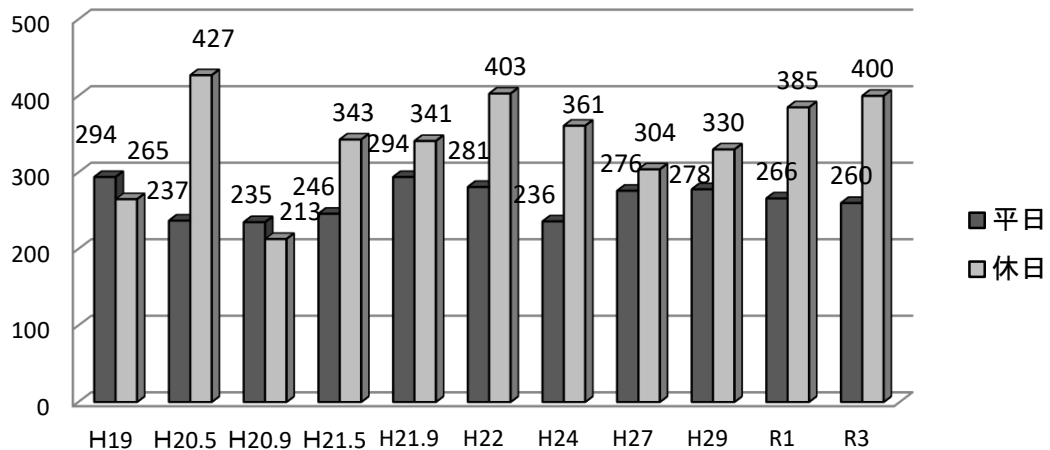


マルハン前(車輛)



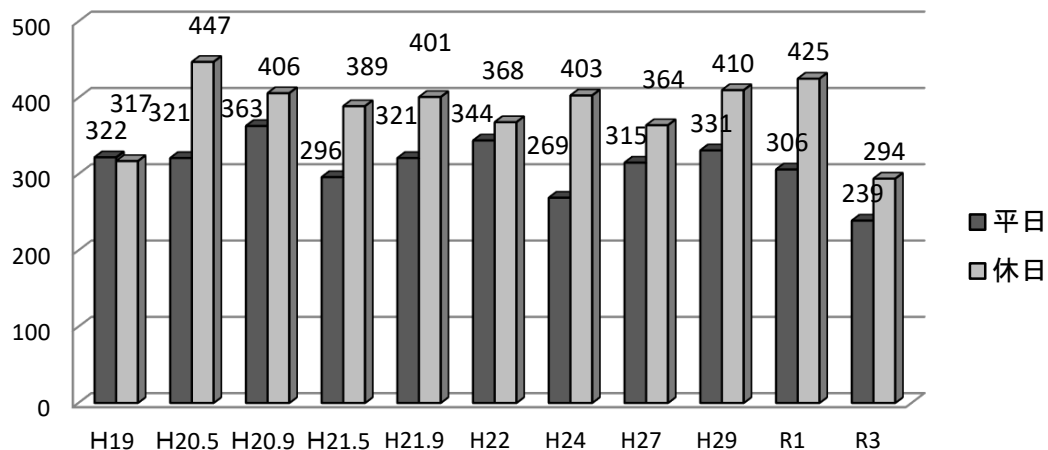
前回調査比で平日で約54%、休日で57%減少。令和2年以降新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外出自粛による下川方面からの流入の減少、大型パチンコ店の閉店なども減少の一因と考えられる。

農業共済前(車輛)



前回調査から大きな変化は見られない。令和2年以降新型コロナウイルス感染症拡大の影響で外出機会の減少が反映することを想定していたが、緊急事態宣言解除直後の調査ということもあり、風連地区や市外(旭川方面)からの流入があったと考えられる。

名中前(車輛)



前回調査比で平日で約22%、休日で約31%減少。市内から郊外店舗への買い物が減少していることや、北海道による「秋の再拡大防止特別対策」により不要不急の外出自粛が継続していることから市外への流出が減少していることが考えられる。